ひまわり通信

山手こひつじ保育園子育て情報誌 54号

朝夕は肌寒く感じる日もあり本格的な秋の到来です。保育園では遠足や散歩、親子芋掘り体験など園外に出て自然の中で遊ぶ機会も増えました。どんぐりや松ぼっくりを拾い、「お土産」でお家に持って帰ったり、園ではおままごとの道具になったり、工作遊びに取り入れることもあります。また遊びだけでなく、なんでも美味しいこの季節。秋刀魚や新米、そして栗ごはんや里芋ごはんなど旬の食材を子どもたちに食べてもらおう、と栄養士も子どもたちの喜ぶ顔を思い浮かべながら食事を考えています。このように、保育園では子ども大人も自然の恵みを感じ、四季の移り変わりを楽しみながら過ごしています。

わらべうたのご紹介

♪ かれっこやいて

かれっこ やいて

(両手の甲を上に向け、上下に4回ふる)

とっくらきゃして やいて

(甲を下に向け、上下に4回ふる)

しょうゆつけて

(左の手のひらを右手で刷毛で塗るようになで、逆の手も同様に行う)

たべたら うまかろう

(両手を口にあてたあと、両ほほに軽くあてる) 「かれっこ」とは魚のカレイのことです。

11月の地域活動

11月1日(水) 出前保育「いっしょにあそびましょう」

白糸台中部公会堂 山手こひつじ保育園の保育士がいっしょに遊びます。 直接公会堂にお越しください。

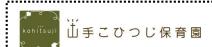
11月4日(土) 育児講座「子どもの食事と離乳食の作り方・進め方」

お子さんのお食事で困ったことや悩んでいることはありませんか? 実際のお食事を食べて頂きながらお話をしたり、作り方もご紹介致します。 ちょっとした工夫で食事が進むこともあります。参加される方には給食費と して実費300円を頂きますのでご了承ください。









2017·10·25発行 府中市白糸台4-13-8 Tel042-314-0840